

# グローバル交流活性化事業

## 参加事業者・団体公募要項

(別紙) 協定金支払いに係る評価方法及びKPIの説明要旨

令和8年5月

東京都 スタートアップ戦略推進本部

## 1. 協定金支払額の評価方法

本事業の支援を受けてイベント等を実施する事業者・団体（以下、「協定事業者」といいます。）は、応募にあたって、はじめに、本事業により支給を希望する全体の金額（以下、「申請額」といいます。）を設定する必要があります。申請額は、公募要項に記載の協定金上限額の範囲内かつ本事業の支援を受けて実施するイベント等の「支出見込額」（当該イベントの開催のため、協定事業者が支出する見込み予算の総額）の範囲内で設定してください。

申請額の設定後、本稿の記載に即してKPI項目を設定してください。

協定金の支払いにあたっては、外部有識者を含むKPI評価委員会により成果の達成度合い等を総合的に評価します。KPIの達成状況及び事業全体の成果はアウトプット・アウトカムとの2つの観点から評価を実施します。

海外ビジネスパーソンを呼び込むにふさわしいイベントか否かをアウトプット評価で定量的に評価し、実施した結果得られる成果をアウトカム評価で定量・定性の両側面から評価します。申請額を上限として、KPI達成状況や定性評価の結果に応じて支給金額を決定します。なお、支給すべき協定金額が申請額を下回る場合には、協定金の配分割合を基準とします。

※協定事業者の実施するイベントとして、主催イベントの他、以下条件を満たす場合にのみ共催イベントであっても該当イベントとみなすこととします。

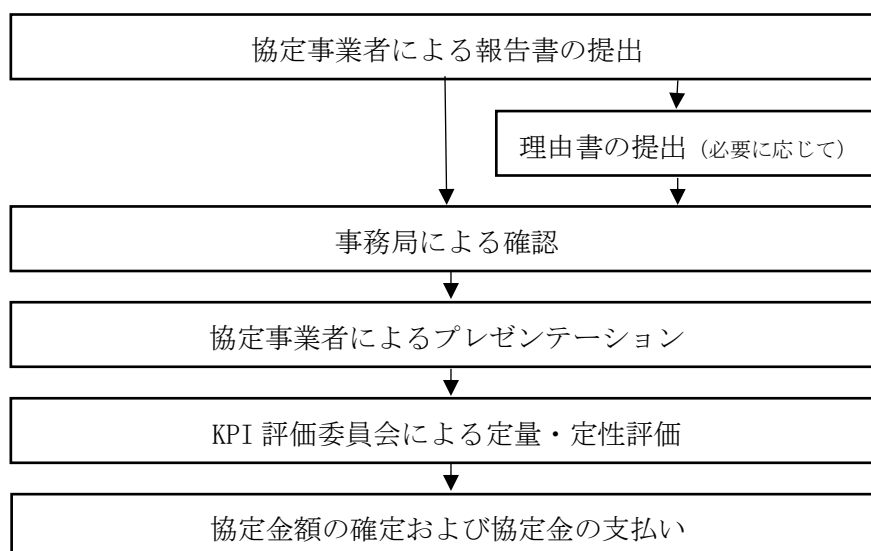
- (ア) イベント計画時点から、運営者として主体的・中心的に関与している
- (イ) イベントの告知を運営者として実施している

※実施イベントにて会費を徴収する際は行政の事業の一環として行われることを念頭に常識の範囲内で設定し、かつその必要性や妥当性について事前に東京都に連携し、確認を得てください。

(協定金の算出割合)

分類		協定金の配分割合	摘要
アウトプット	A. 必須項目	40%以内 ※項目ごとの配分 は合計値を設定し た項目数で均分	イベントの実開催数
	B. 選択項目		集客に向けた英語による情報発信回数
			英語セッション等の実施数
			外国人登壇者数
C. 任意項目	海外企業・団体の協賛者数 (応募者が提案)		
アウトカム	A. 定量評価	30%	外国人参加者数
	B. 定性評価	5%	参加者属性
		5%	外国人満足度
		5%	グローバルビジネスマッチング数
C. 裁量評価	15%	(KPI 評価委員会の裁量による評価)	

(協定金支払までの流れ)



## 2. KPI 指標について

### (1) アウトプット評価

アウトプット評価におけるKPI指標は、スタートアップの成長やエコシステムのグローバル化に資する、海外ビジネスパーソンを呼び込むにふさわしいコンテンツの提供やイベント等の運営を目的とした評価項目で、必須項目・選択項目・任意項目で構成されます。アウトプット評価に係る協定金は、申請額の40%を上限とします。項目ごとの基準額は、選択した項目数に応じて均等に設定されます

(必須項目・選択項目・任意項目の詳細は、以下のA. 必須項目及びB. 選択項目及びC. 任意項目をご参照ください。)。応募時に、選択・設定した各KPI項目について数値目標を設定してください。

アウトプット評価においては、協定事業者が設定した数値目標の達成度合いを、定量的に評価します。そのため、協定事業者は、年度末の事業報告時に、事業報告書とあわせて各KPIの達成状況を客観的に確認できる証憑（イベント等の開催を証明できるその他資料等）を提出する必要があります。応募時に定めたKPI指標が達成されない場合は、協定金の支払金額が設定額から減額となる可能性があります。

また、未達の場合や根拠資料に不備がある場合は、理由書をご提出いただきます。提出いただいた理由書等を基に、目標値に未達となった背景・要因等をKPI評価委員会で検討し、最終的な評価額を決定します。

#### A. 必須項目

アウトプット評価における設定項目のうち、必須となる選択肢です。

#### 必須項目一覧

名称	詳細
イベントの実開催数	イベントの実施予定回数を目標値とし、企画したイベントの実施有無を評価する
集客に向けた英語による情報発信回数	グローバルビジネスパーソンの集客を目的とした英語によるマーケティング活動（回）を目標値とし、イベント全体の活性化（集客）への取り組みを評価する ※原則として参加事業者・団体に属する者のうち、事前に提出されたリスト記載の者が発信する投稿を対象といたします

## B. 選択項目

3つの選択肢から KPI を設定できる項目です。最低1つ以上を選択する必要があります。

### 選択項目一覧（1つ以上選択）

名称	詳細
英語セッション等の実施数	英語によるセッション・プログラム等の実施数を目標値とし、グローバルイベントとしてのコンテンツ力を評価する
外国人登壇者数	登壇者に外国人ゲストを何名呼ぶかを目標値とし、グローバルイベントとしてのコンテンツ力を評価する
海外企業・団体の協賛者数	当該イベントの開催に協賛する海外企業・団体の数を目標値とし、グローバルイベントとしてのクオリティを評価する

## C. 任意項目

効果的な事業遂行のため協定事業者が独自に1つ指定できる KPI 指標です。任意となりますので、必ずしも設定いただく必要はありません。

### (2) アウトカム評価

アウトカム評価は、実施するイベントが東京都の狙いとするスタートアップやイノベーションの領域において、グローバル交流の活性化に寄与したかを定量・定性的に評価するための評価項目で、A. 定量評価項目（外国人参加者数）、B. 定性評価項目、C. 裁量評価に分かれます。

#### A. 定量評価項目（外国人参加者数）

イベント等への外国人参加者数を定量的に評価します。協定事業者は、年度末の事業報告時に事業報告書と共に達成状況を客観的に確認できる証憑（外国人参加者数が分かる資料等）を提出する必要があります。

本項目に係る協定金は申請額の30%とし、算出方法は以下のとおりです。

## 算出方法

項目	イベント種別	上限額	満額支給基準	満額未満時の計算方法
外国人 参加者数	コンベンション タイプ	申請額の 30%	350人以上	申請額×外国人参加者数 ÷350
	サロンタイプ	申請額の 30%	累計 200人以上	申請額×外国人参加者数 ÷200

「外国人」の解釈は、イベント等参加者への確認の方法等を考慮し、イベント開始前に協定事業者と事前に協議の上で決定いたします。

通常、カウントの対象となるのは、オフライン参加者に限り（オンライン参加者はカウントされません）が、サロンタイプのイベントのうち、オンライン・オフラインのどちらからも参加するハイブリッド形式で実施され、オンライン参加者も含む参加者間の交流が行われるものに限り、オンラインで参加いただいた方もカウントの対象とします。ハイブリッド形式のイベントを実施する場合は、応募時の企画書等で参加者間で交流が図られるプログラム等実施計画を事前に申告ください。カウント対象のイベントとして都からの確認を得て、参加者間の交流の事実が確認できた場合のみカウントの対象として認められます。

## B. 定性評価項目

本事業の趣旨に沿ったイベントが実施できたか否かについて、定性的に評価するための項目です。本項目に係る協定金は、申請額の15%とします。各項目に記載された事項それぞれに対してKPI評価委員会による定性評価を行い、協定金額を決定します。報告書には以下の項目を記載してください。

### 定性評価項目

項目名	詳細
参加者属性	①外国人参加者比率、②海外在住の外国人参加者数、③外国人の実参加者数※、④参加者職種を提示いただき、参加者属性が事業趣旨に適したものかを評価する
外国人満足度	①外国人満足度、②アンケート回収率を提示いただき、満足度の高いアンケート結果となっているか、十分なサンプルを回収できたかを評価する
グローバルビジネスマッチング数	①「今後も関係性を継続したいビジネスマッチング」が発生した件数、②アンケート回収率を提示いただき、ビジネスマッチングを促すイベントであったか、十分なサンプルを回収できたかを評価する

※実参加者数とはイベントに参加いただいた延べ参加者のうち、重複しない参加者数を指します

## C. 裁量評価

本項目に係る協定金は、申請額の15%とします。ダイバーシティの確保やグローバル交流の活性化に向けた機運の高まり、イベントの社会的なインパクトなどをKPI評価委員会の裁量により総合的に評価します。